



24春闘シリーズ②

会社回答を受けての声

J R 東労組は3月8日に申15号「2024年度賃金引き上げ等に関する申し入れ」および申16号「2024年度夏季手当に関する申し入れ」の第3回交渉で会社から回答を受けました。詳細は「横浜地本青年部情報No. 13号」に記載されていますが、J R 東労組の一律12,000円要求の内容と趣旨から大きく乖離していることから、席上妥結せずに持ち帰り判断としました。

会社回答を受けて、青年部員がどのように感じたのかについて紹介します。

- ・他の大企業が要求満額回答をしているにも関わらず、**満額回答ではないことに納得いかない**
- ・**黒字経営に戻ってきたのは紛れもなく私たち組合員・社員であることは間違いないのにこれまでの努力を踏みにじるような内容である**
- ・ベアにも今年はさらに格差をつけてきて**競争を煽ることしか考えていない回答ではないか**と感じる
- ・納得できる回答ではない
- ・ベア4000円はともかくとして**所定昇給額をプラスしたら職制によって差が出てしまう**
- ・夏季手当も昨年の回答とそこまで変わっていない内容で納得いかない
- ・**格差が未だに根強いことを感じる**
- ・試験制度の透明性も今ひとつなどで余計に不信感がある
- ・**大手企業とは思えない回答**
- ・ベアの格差もあってそこも納得いかない
- ・期末手当はどれだけ会社が儲けてもこのくらいの水準で止まりそうな気がする

労働実感・生活実態に報いない

会社回答に青年部員は納得していない！